

北海道地域とスカイマークとのかかわりについて

2021年10月13日(水)
スカイマーク株式会社
経営企画部事業推進課
岸田 岳大

北海道地域とスカイマークのかかわり



- ・北海道は重点地域であり、1999年4月より北海道地域に伊丹空港より運航を行いました。
- ・2015年の民事再生法以降は路線は限定されましたが、安定的に運航を行っております。

1999/4 (~2000/6)	千歳 = 伊丹線就航
2006/4 ~	千歳 = 羽田線就航
2008/4 ~ (2014/3)	旭川 = 羽田線就航
2009/4 (~7)	旭川 = 千歳線 季節運航便運航
2010/7	千歳 = 神戸線就航
2010/7 (~9)	旭川 = 神戸線 (千歳経由) 就航
2011/2	千歳 = 中部、千歳 = 茨城線就航
2011/10 (~2014/10)	千歳 = 成田線就航
2011/10 (~2014/3)	旭川 = 成田線就航
2012/3 (~2013/4)	千歳 = 関西線就航
2012/7 (~8)	旭川 = 関西線 季節運航便就航
2013/2	千歳 = 福岡線就航
2013/4 (~2015/3)	千歳 = 仙台線就航
2014/4 (~10)	千歳 = 米子線就航
2015/1 (~3)	千歳 = 那覇線就航
2015/1	民事再生法申請
2015/9 ~	新体制にて事業運営開始

※太字は現在も継続して就航している路線



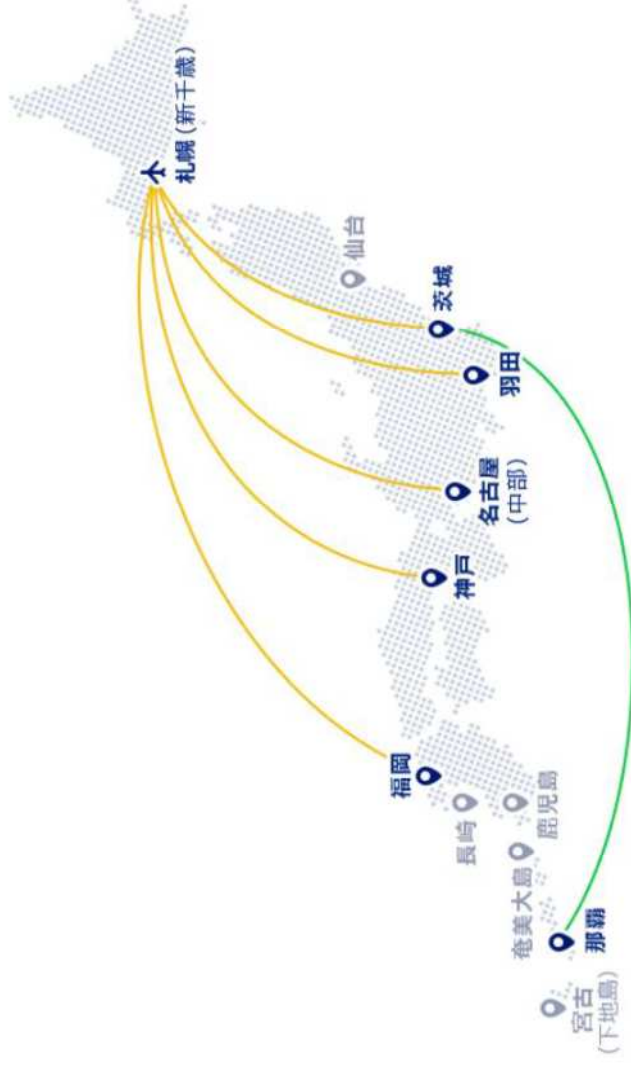
北海道地域とスカイマークのかかわり



■ 時刻表および現在の運航路線



札幌 (新千歳) 発着				SAPPORO			
札幌	→	茨城	→	札幌	→	羽田	→
便名	出発	到着	便名	出発	到着	便名	出発
790	08:55	→ 10:20	791	08:35	→ 10:00		
794	17:00	→ 18:25	795	18:00	→ 19:20		
札幌	→	羽田	→	札幌	→	羽田	→
706	08:15	→ 09:55	703	06:45	→ 08:20		
710	10:40	→ 12:20	705	08:20	→ 09:55		
712	11:40	→ 13:20	711	11:00	→ 12:35		
714	13:15	→ 14:55	713	12:20	→ 14:00		
716	14:40	→ 16:20	717	14:05	→ 15:40		
720	16:15	→ 17:50	723	16:55	→ 18:30		
726	19:10	→ 20:50	727	18:25	→ 20:00		
730	21:00	→ 22:40	729	20:30	→ 22:05		
札幌	→	名古屋	→	札幌	→	名古屋	→
762	09:40	→ 11:30	761	07:20	→ 09:00		
766	20:00	→ 21:50	765	13:50	→ 15:35		
768	21:00	→ 22:45	767	18:45	→ 20:25		
札幌	→	神戸	→	札幌	→	神戸	→
174	15:15	→ 17:15	171	09:10	→ 11:00		
176	16:15	→ 18:15	173	12:05	→ 14:00		
178	20:25	→ 22:20	175	18:00	→ 19:50		
札幌	→	福岡	→	札幌	→	福岡	→
772	10:35	→ 13:10	773	14:00	→ 16:20		
札幌	→	那覇	→	札幌	→	那覇	→
790	08:55	10:20 茨城着	532	14:20	17:00 茨城着		
531	茨城発 11:00	13:55	795	茨城発 18:00	19:20		



— 直行便 (經由便含む) — 乗継便※

※夏休み期間は深夜・早朝便を運航する場合あり

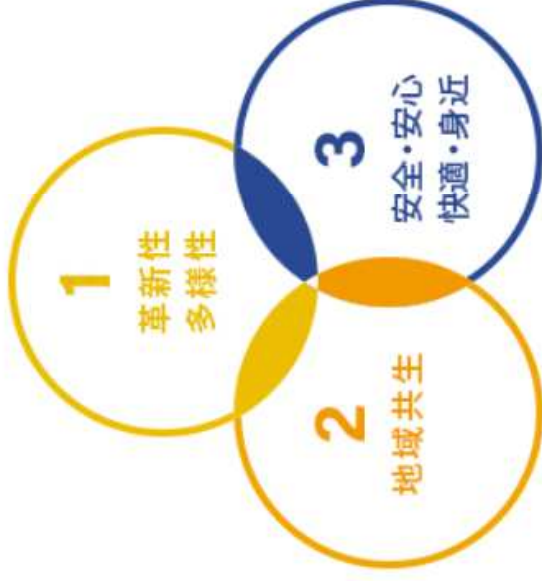
毎回のダイヤ策定で時間帯を良化できると検討しているほか、二次交通等も考慮した利便性の高いダイヤ策定ができるよう努めております。

新生スカイマークの方針



- ・経営理念/企業ミッションなどは民事申請後の新体制に伴い刷新しました。
- ・この中で、地域共生は企業ミッションの一つの柱となっており、各空港支店において独自色を強く打ち出しながら地元根付いた企業として取り組んでおります。
- 原則当社社員として各支店に配属されておりますが、空港ごとに全く色合いが異なり、当社の強みとなっております。

企業ミッション



1. 革新性と多様性

空の旅に革新性と多様性をもたらし、業界の進歩的發展に資する

2. 地域共生

全国ネットワークを生かして就航地の素晴らしさをお伝えし、地域の人々・経済の活性化・発展に貢献する

3. 安全・安心・快適・身近

全社一丸となり、安全・安心・快適なフライトと温かく誠実なサービスを、より身近な価格で提供する

地域共生の取り組み(1)



- ・地域共生は企業ミッションでありますが、現場レベルではこのミッションをはるかに超え非常に自発的に北海道愛をもってお客様をお迎えしています。

- ・千歳空港支店での取り組み



↓支店独自で新聞を作成しています



(昨年プラカードの内容が大きく脚光を浴びました！)

地域共生の取り組み(2)



- かねてより、ホームページにおいて継続的に北海道の魅力をアピールしております。これにより旅客の北海道地域への誘致を継続的に啓発しております。

- ホームページでの旅客誘致活動

就航地の石狩地域に限らず、広く北海道地域の魅力をHPにてアピールしています。
(現在は札幌市内をピックアップ)



地域共生の取り組み（コラボレーション）



- ・北海道日本ハムファイターズとコラボレーションジェットを就航するなど、北海道の魅力アピールする施策を行ってまいりました。

■機体デザイン



■ヘッドレストカバー



■GSE車両ラッピング



■ユニフォーム



今後について



現在の課題

- ・北海道地域の魅力を深堀したい（地域共生の強化）
 - 我々が知らない魅力のご提案を頂きたい
- ・北海道の方々の需要を精緻かつ柔軟に取り込みたい
 - 特に北海道にお住まいの方々にとり、どのような路線網が喜ばれるかのご提案を頂きたい
- ・安定的な路線網の維持・拡大
 - 過去の歴史を省みつつ、公共交通機関として継続的に就航可能なご支援を頂きたい
 - 夏休み期間等（深夜・早朝便就航時）は二次交通を含め、利便性が高まるとありがたい



- ・企業ミッションを引き続き実現できるよう、北海道地域の発展に資する企業として行なってまいります。
- ・北海道の魅力をお伝えするとともに、北海道の方々にとって利便性がより高まるよう路線やダイヤを検討してまいります。

ご清聴ありがとうございました。

